

(別紙)予算(人件費の見積りを含む。), 収支計画及び資金計画

平成20年度 予算

(単位:百万円)

区 分	金 額
収入	
運営費交付金	14,460
施設整備費補助金	2,367
補助金等収入	0
国立大学財務・経営センター施設費交付金	45
自己収入	19,710
授業料及入学金検定料収入	4,484
附属病院収入	14,839
雑収入	387
産学連携等研究収入及び寄付金収入等	2,281
長期借入金収入	2,378
目的積立金取崩	0
計	41,241
支出	
業務費	29,878
教育研究経費	16,119
診療経費	13,759
一般管理費	1,288
補助金等	0
施設整備費	4,790
産学連携等研究経費及び寄付金事業費等	2,281
長期借入金償還金	3,004
計	41,241

注)「施設整備費補助金」のうち、平成19年度当初予算額 215 百万円、前年度よりの繰越額 2,152 百万円

[人件費の見積り]

期間中総額 17,655 百万円を支出する。(退職手当は除く)

(うち、総人件費改革に係る削減の対象となる人件費総額 13,494 百万円)

平成20年度 収支計画

(単位:百万円)

区 分	金 額
費用の部	38,270
經常費用	38,270
業務費	32,608
教育研究経費	3,778
診療経費	7,865
受託研究費等	1,695
役員人件費	111
教員人件費	10,647
職員人件費	8,512
一般管理費	796
財務費用	523
減価償却費	4,343
収入の部	38,087
經常収益	38,087
運営費交付金	14,390
授業料収益	3,898
入学金収益	583
検定料収益	128
附属病院収益	14,854
受託研究等収益	1,695
寄付金収益	569
雑益	440
資産見返運営費交付金等戻入	842
資産見返補助金戻入	22
資産見返寄付金戻入	320
資産見返物品受贈額戻入	346
純利益	△ 183
目的積立金取崩益	0
総利益	△ 183

注) 収支が不均衡となる理由

(1) 附属病院において、国からの承継資産および病院収入等により取得した資産にかかる減価償却費(2,750百万円)が資産見返戻入の対象とならないこと、および長期借入金にかかる債務償還経費の元金等(2,630百万円)が費用対象とならないことにより、収支不均衡(△120百万円)となる。

(2) 補助金間接経費収入等により取得した資産にかかる減価償却費(63百万円)が資産見返戻入の対象とならないことにより、収支不均衡(△63百万円)となる。

平成20年度 資金計画

(単位:百万円)

区 分	金 額
資金支出	49,029
業務活動による支出	32,904
投資活動による支出	5,332
財務活動による支出	3,004
翌年度への繰越金	7,789
資金収入	49,750
業務活動による収入	36,451
運営費交付金による収入	14,460
授業料及入学金検定料による収入	4,484
附属病院収入	14,839
受託研究等収入	1,508
寄付金収入	773
その他の収入	387
投資活動による収入	2,412
施設費による収入	2,412
財務活動による収入	2,378
前年度よりの繰越金	8,509

注) 収支が不均衡となる理由

退職手当の支出額が当該年度予算を超えた支出額となることにより、収支不均衡(△721百万円)となる。